

音で奏でる、天竜の風景と伝統文化

龍の水辺 芸術祭 2021

大河・天竜川の移りゆく四季の風景と、そこに紡がれてきたものがたり。
龍の水辺 芸術祭 2021は、「ひかりでつなぐ天竜川」をテーマに、
天竜の風景と伝統文化を伝える会として、夏の天竜川を背中に開催。



さくま飛龍太鼓



浜松山里いきいき応援隊



天竜四季の音コンサート

天竜四季の森音楽団



龍画 ライブペイント

ドラゴンアーティスト 國分夢志

<コロナウィルス感染防止対策について>

- ・本イベントは、現在の感染拡大状況をふまえ、現地での鑑賞を中止し、YouTubeによるオンライン配信のみで開催いたします。
- ・天竜区外からの出演者は、PCR検査を受けて参加しています。

令和3年

8月22日(日)

13:00 ~ 15:45

形式 Youtubeによる生配信

配信リンク

Youtube 天竜四季の森



主催 天竜四季の森 × さくま若者サミット

協賛: NPOはっと龍山、株式会社ソミックグループホールディングス、株式会社ヤタロー

ステージ協力: 有限会社入政建築、遠州綿紬 めくもり工房、NPO法人遠州綿紬プロジェクト

後援: 浜松市、公益財団法人、天竜区観光協会、天竜川とともに生きる文化伝承事業、静岡新聞社・静岡放送

ふじのくに # エールアートプロジェクト

プログラム

13:00	開演
13:05 - 13:35	さくま飛龍太鼓
13:35 - 13:55	天竜川流域 郷土紹介 ◆浜松山里いきいき応援隊
14:00 - 14:40	天竜四季の音コンサート 1部 ◆天竜四季の森音楽団
14:40 - 15:00	休憩
15:00 - 15:40	天竜四季の音コンサート 2部 ◆天竜四季の森音楽団
15:45	閉演

さくま飛龍太鼓、天竜四季の音コンサートの演奏に合わせて、
龍画家國分夢志氏による龍画ライブペイントを実施します。

浜松山里いきいき応援隊 —天竜川流域 郷土紹介—

「浜松山里いきいき応援隊（通称、山いき隊）」は、浜松市の緑豊かな山間部に移住・Uターンし、日々地域の人々と協力しながら地域の魅力向上、活性化につなげる活動をしている地域おこし協力隊です。
天竜・春野・龍山・佐久間・水窪・引佐の6つの地域の隊員より、各地域の土地・伝統・文化等、思い思いにご紹介します。

写真：栗島洸



ドラゴンアーティスト 國分夢志 —龍画ライブペイント—

静岡生まれ、岐阜育ち。24歳の時に詩人として日本を一周、その後世界へ。秘境での自給自足生活やインディアンとの共同生活、メキシコ横断4,000kmヒッチハイク等の経験をしながら感性と技術を磨く。
2014年、龍を描くことで世界を繋ぐDragonArtistを志す。世界中で著名人を含む約30,000人に詩・画を書き下ろす。



さくま飛龍太鼓

佐久間の町おこし、自分おこしという名目で発足、指導には岐阜県関市から孫六太鼓当主関刀鼓氏が出張指導、佐久間にちなんだものが作曲されている。現在は子供16名、大人5名で構成。

演奏曲

仲良し太鼓 祭り
龍神の舞 山河太鼓 隆盛

天竜四季の音コンサート

第1部 14:00-14:40

響 - HIBIKI -
天竜四季の音テーマ曲

いのちのふね
絵本作：鈴木まもる

水の国 - Ancient Breeze -
龍潭寺 空撮映像 BGM

第2部 15:00-15:40

ひみつのともだち
龍山秘密村開村テーマ曲

組曲「天竜 四季の音」

- ・春 - 桜
- ・初夏 - 蛍
- ・夏 - 風薫る
- ・秋 - 陽だまり
- ・冬 - むつのはな
- ・早春 - みどりのうた

大河のひかり
ひかりでつなぐ天竜川

天竜 四季の森 音楽団

緑息吹く春、風薫る夏、山装う秋、薄氷冪返る冬・・・
"四季の自然 × 音でつなぐ天竜川" をコンセプトに活動する「天竜四季の森 音楽団」。移りゆく天竜の四季の景色から生み出された、組曲「天竜 四季の音」・「大河のひかり」が夏の天竜川のほとりに響く。



疋田 清香 ヴァイオリン

湖西市新居町出身。東京音楽大学出身。浜松フィルハーモニー管弦楽団およびアンサンブルムジーク浜松に所属。室内楽団体「かめらーた浜松」を主宰するなど、県西部を中心に演奏活動を行っている。また、後進の指導にもあたっている。



河野 聖之 フルート・ピッコロ

磐田市出身。武蔵野音楽大学フルート専攻卒業。現在、都内・東海地方を中心に吹奏楽やオーケストラ、音楽指導、音楽鑑賞教室、イベント演奏、レコーディング、YouTube等、幅広い活動を行っている。静岡文化芸術大学吹奏楽部「SUAC Wind Ensemble」常任指揮者。2014 横浜国際音楽コンクール二重奏部門第2位。



斉藤 珠希 マリンバ

4才よりピアノ、12才より打楽器・マリンバを始める。洗足学園音楽大学卒業。現在、全国各地で吹奏楽やオーケストラ、音楽鑑賞教室、イベント演奏、メディア出演、劇伴レコーディング等幅広い活動を行う。WISH Wind Orchestra、フィルハーモニックウインズ浜松各団員。



松島 花帆莉 クラリネット・オカリナ

浜松市出身。浜松学芸高校音楽科を経て常葉大学短期大学部音楽科卒業。クラリネットを塚本陽子、岡林和歌の各氏に、オカリナを中村泉氏に師事。浜松市内で後進の指導・演奏活動を行っている。島村楽器浜北店講師。フィルハーモニックウインズ浜松団員。



篠田 淳 コントラバス

磐田市出身。天竜区二俣高校、名古屋ビジュアルアーツ音楽学科卒業。水野正敏氏にエレキベース、コントラバス、音楽理論の師事を受け、ポップ、ロック、ジャズ、実験音楽など多様なバンドに参加。静岡県西部、名古屋を拠点に複数のバンドでライブ活動を行う。



鈴木 のぞみ 作・編曲・朗読・オカリナ・エアロフォン

浜松市天竜区龍山町出身。風景のある音楽をテーマに、日本の移りゆく四季を音にのせる環境音楽を制作。地元、天竜四季の森音楽団では天竜川・天竜の森を題材に作編曲を担当する。その他、山の音づくりワークショップ等も不定期で開催。

Special Guest



宮川 真由美 キーボード

大阪音楽大学 ピアノ科卒業 3歳より鍵盤楽器に親しむ。奈良大仏フェスティバルでグランプリ受賞。大阪国際室内楽フェスタで、銀賞受賞。金沢ジャズコンペティションでグランプリ受賞。ジャズ、クラシック、ラテン、邦楽や世界の様々なジャンルで共演を重ねる。



池田 安友子 パーカッション

大阪府出身奈良育ち。大阪芸術大学卒業。現在国内外問わずコンサート・ライブ活動をジャンルを跨ぎ積極的に展開している。2013年長野県白馬でフィールドレコーディングしたソロアルバム「こだま」発表。

桜



動物たちが目を覚まし草花が息吹く。
 待ちに待った春が来れば、
 天竜川のほとりには、満開の桜が立ち並ぶ。
 風によって一瞬のうちに散り去っていく薄桃色の花。
 春の日差しの中で、ゆらゆら、水面を撫でる花びらたち。
 遊ぶように、語り合うように。



みどりのうた

雪の下から顔を出す露の臺。まだまだ、寒い。
 だんだん、眠りから覚める動物たち。
 カタクリも、ミツマタも、蕾をつける準備をはじめ。
 もう少しで、寒い冬を超えて、
 また天竜の森に、新しい春がくる。

蛍



山を歩けば、せせらぎの聞こえる清流のほとりに、静かに佇むホタルブクロ。
 雨の雫をよけて、蛍が雨宿りをしているかもしれません。
 陽が暮れて 雨が上がれば、ひとつ、またひとつ、
 命の灯をともして、呼び合います。儚くも、強く、鮮やかに。

組曲 「天竜 四季の音」

ここは、北遠。海から遠く離れた、天竜の森。
 そこには、諏訪湖からはじまって、うねり、くねり、
 遠州灘までをつなぐ、大きくて、長い天竜川が流れる。
 天竜の森では、人も、動物も、魚も、虫も、鳥も、
 たくさんの生き物が、この天竜川の水とともに暮らしている。
 組曲「天竜 四季の音」は、この天竜の森の、移りゆく四季のものがたりです。



六花

木々の葉が舞い落ち、凍てつく寒さを迎える冬。
 山のでっぺんが白く染まるころ、天竜の山奥で連なる、たくさんのつらら。
 太陽の光が差し込めば、光がきらめく。
 寒い寒い、天竜の冬の森では、動物たちも、お家に入って暖をとる。
 人も、動物も、誰もいなくなれば、ひっそりと、龍が顔を出して、
 粉雪に戯れて遊んでいるかもしれません。

風薫る



山が濃い緑色に染まり、葉っぱも、木々も、
 森のかおりが一層強くなってきました。
 夏が来た。
 あたたかい夏の風が、
 今はこの地を離れ故郷を思う人たちのもとへ、
 懐かしい緑の香りを届けられるでしょうか。



陽だまり

寒さとともに、緑色だった葉が
 黄色へ、赤へ、色鮮やかに山粧う秋。
 やわらかく、あたたかな木漏れ日の下、
 穏やかな風に揺れる木々や葉音が眠りを誘います。
 天竜川の水面を、きらきら、きらきら、おどる、
 たくさんの光のつぶに包まれて、木蔭で、うたたね。

大河のひかり

・ひかりでつなぐ天竜川・

暁 竹む木々に朝靄 湧き立ち
昇る 朝陽浴びて 森が目覚める

作詞・作曲
鈴木のぞみ・田中りか

伸びゆくみどりとともに 歩んできた道
見上げたあの空は ほら 輝いてる

目を閉じれば 聞こえてくる あの風の声が
息を切らして 駆け抜けた 軌跡は 今もここに

去りゆく季節は 語り継がれてゆくから
想いは力に 今 変わってゆく

遠く紡いだ 灯は その 小さな手のひらに
刻まれた 記憶を 踏みしめて 明日へ 届くように

古の天から 零れた ひとしずくは
めぐり 大河となりて 宿る

山の息吹よ 谷駆ける風よ 愛しき この大地よ
ここに 生まれる すべての命に 涙と歓びを

めぐりめぐる 大志は手渡されて 花を咲かせる
ここに 織りなす 翠色(すいしよく)の
ひかりの ものがたり

ひみつのともだち

龍山 秘密村開村記念テーマ曲

作詞・作曲 鈴木のぞみ

ほら 聞こえてくるよ 風のあしおとが
あの 白いくもを そっと 追いかした

鳥がうたうよ 葉っぱがおどるよ
みて 森のカーテン ひらくよ

手をひらいて とぼそう
空たかく キセキの種

どこまでも 広がる
ぼくらのせかいに かがやき しきつめよう

ぼくだけが知ってる まほうのうた
そっと君だけに 教えてあげるよ

ラララ・・・

手をとって 歩きだそう
みんなひみつのともだち
夢の地図 どこへゆく?
ぼくらのみらいに きぼうの花さかそう

ラララ・・・



写真：青島翔平

まばゆい いくつもの 情熱の灯が 水面を照らす
未来へ 踏み出す その足で 希望の轍となるように

ララ ララ・・・

大地を切り裂いて 流れゆく この川の 水のように
時代のうねりを 渡り 進みゆく ひかりの旅

この水とともに ここに生きる 明日を生きる 輝いてる

みどりのうた

龍山・竜川 卒団式記念

作詞 龍山・竜川緑の少年団のみんな
作曲 鈴木のぞみ

さかながいる きれいな川がある

大きな木 いろんな木
たくさんの木がある

すずしい風 気持ちいい風
強い、風もふく

ここにある、たくさんの山 いろんな色がある
きれいな空気と 山水が流れる
だいにしたい、みんなの山

ふるさと村で、川あそびをした
りよう村で、キャンプもした

わたしの好きな、川がある
ぼくの好きな、森がある

私の好きな、学校
ぼくの好きな、家がある

優しい、親切な まちの人たちがいる

たくさんの自然と へいわな未来

音で奏でる、
天竜の風景と伝統文化

龍の水辺 芸術祭

主催



協賛

NPO法人ほっと龍山

株式会社ヤタロー



ステージ協力



浜松市



NPO法人
遠州綿紬プロジェクト

静岡新聞社・静岡放送

